

社会教育クローズアップ

令和6年度地域と学校の連携推進協議会（道東ブロック）を実施しました

〈コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進によるPDCAサイクルの確立〉に向けて本号では、8月29日に行われた、令和6年度地域と学校の連携推進協議会について御紹介します。

本協議会は、全編オンラインで行われ、十勝、釧路、根室の3管内より、市町村教育委員会職員や小中高の学校職員、地域コーディネーター、学校運営協議会委員等、計80名以上の参加となりました。「地域の実情に応じた取組の実際及びその成果と課題について」と題し、各管内を代表した3名の講師による実践発表が行われた後、3つのテーマから参加者が1つを選択し、それぞれが抱える課題と今後の取組について協議しました。以下に、実践発表と協議の様子を御紹介します。

① 「地域学校協働活動における音更スタイル」

発表者：音更町教育委員会教育推進員（地域学校協働活動統括コーディネーター） 鈴木 義秋 氏
：音更町教育委員会生涯学習課地学連携担当課長 大森 洋臣 氏

【実践発表の様子】



【発表の流れ】

- ・ 地域学校協働活動の必要性
- ・ 教育プログラムとプログラム実施のシステム
- ・ 学校や地域の理解を得るための取組
- ・ 音更スタイルの誕生
- ・ 現在抱える課題と今後の展望

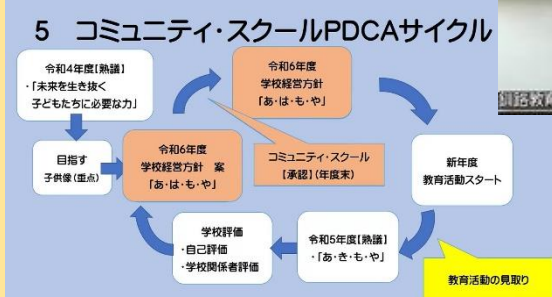
【発表のポイント】

- 町教委内に、地学連携担当課を設置し、コーディネーターを配属している
- 生涯学習部と学校教育部が連携して、横断的な体制を構築している
- 学校を訪問し、要望を聞きニーズを把握している
- 学校との情報共有を欠かさずに行う

② 「熟議を中心としたコミュニティ・スクールのPDCAサイクル」

発表者：釧路市立昭和小学校 教頭 島 久美子 氏

【実践発表の様子】



【発表の流れ】

- ・ コミュニティ・スクールの年間スケジュール → 年5回開催、授業参観や熟議等を行っている
- ・ 熟議の様子（動画） → 平日昼に開催、教員全員が熟議に参加
- ・ コミュニティ・スクールのPDCAサイクル → 重点項目を設定し年度末に反省アンケートを実施
- ・ 成果と課題

【発表のポイント】

- 熟議の結果を活用し、目指す子どもの姿（重点）を設定し、学校長がグランドデザインを作成
- グランドデザインのポイントをわかりやすく子どもたちにも示している
- 年度末には、グランドデザインのポイントに対して児童、保護者、教職員がアンケートを行い、次年度へつなげている

③ 「地域コーディネーター～私の志～」

発表者：標津地区コーディネーター 和田 徳子 氏

【実践発表の様子】



【発表の流れ】

- ・コーディネーターのやりがい
- ・コーディネーター業務で感じた難しさ
- ・今後期待すること

【発表のポイント】

- 地域学校協働活動に関わる地域住民との関係が深まると、それぞれの立場から見える課題を、主体的に解決する姿が見られた
そのためには、コーディネーターの関わり方が大切になる。
- 子どもたちに関わることで、大人のやりがいにつながることもある
- 学校とのやり取りをとおして、事前に目的や意図を共有しておくことが大切である

【協議】「参加者が抱える課題と今後の取組に向けて」

【協議の様子】



参加者は、3つのテーマの中から1つ選択し、参加者が抱える課題と、実践発表を参考にした今後の取組についてグループ協議を行いました

- テーマ①：地域学校協働活動を充実させるために
- テーマ②：熟議を有効に活用するために
- テーマ③：持続可能な学校運営協議会にするために

【参加者の発言】

- 足を運んで直接関係者と話をすることや、事後のサポート、ケアを大切にしたい
- 学校運営協議会に関わる教員を増やし、校内で共通理解を図りたい
- 熟議の場を設定し、運営協議会委員と目指す子どもの姿を考えていきたい

参加者アンケートより

オンライン開催ながら、活発な交流が見られた協議会となりました。アンケートでは、「3者の実践発表がそれぞれ異なる立場からのものであったことが良かった」「コーディネーターの存在の大切さとサポーターの確保の大変さが改めて感じられた」「学校経営方針に、CSからの意見をしっかり反映する方法の一つを知ることができた」等の感想が寄せられました。また、課題として、「働き方改革と学校職員の関わりを増やすことのバランスの難しさ」「活動時間帯や活動の特性を考えてのコーディネーターの人選の難しさ」が多く挙げられていました。

十勝教育局では、本協議会の成果や課題を踏まえ、今後もコミュニティ・スクールと地学協働活動の一体的推進をとおし、地域と歩む持続可能な教育の実現を図ってまいります。

【発行・お問合せ先】

北海道教育庁十勝教育局

北海道教育庁十勝教育局教育支援課社会教育指導班（皆川・福原）
住所：〒080-8588 帯広市東3条南3丁目
電話：(0155) 26-9243（直通） 平日 8:45～17:30
E-mail：fukuhara.natsumi@pref.hokkaido.lg.jp